

部長会議

日時：令和5年1月20日(金)

午前9時～

場所：市役所4階 庁議室

1 市長の話

・来年度は財政状況が想像以上に厳しく、これを踏まえた予算編成となっている。実施計画において採択されていたものであっても、予算措置をせず令和5年度はしっかり協議するとしたものや予算を圧縮しているものもかなりあるので、弾力的に考えていきたい。

・マニフェストに係るものも今年度予算計画にあげてもらっているが、そのほかの項目も4年間で全てやる。総合計画の策定や各種計画にも関わってくるので、今年度中にスケジュールをイメージし、令和5年度から検討することも含め、体制の整うものはできるだけ早く動き出してほしい。

2 事業進捗状況確認の報告について

【R4事業実施プロセスシート】

各部の報告内容については下記ページに保存のプロセスシートを確認ください。

(<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/shiseijoho/1007418/1015279.html>)

3 通知及びお知らせ

(1) 時間外削減に向けた取組状況について

(総務部)

【資料無し】

・総務部

全体的に時間外勤務は減少しているが、職員課及び市民税課の減少割合が芳しくない。

改善策として、市民税課においては、税の庶務事務を市税収納課に移管したほか、ミス防止及び事務の効率化を趣旨としたマニュアルの整備を進めている。職員課については、給与事務の時間外勤務が多いことから、研修事務の外部委託に伴い1名を研修担当から給与担当へ回したほか、課内で改善案を検討して軽減を図っている。

・福祉部

増加したところと減少したところがあるが、原因を調査するために、部内で残業に関する

アンケートを実施し、残業実態や休日出勤、自宅作業などの実態や残業の要因分析を行った。特定職員への過度な負担や窓口対応の負担による時間外に事務作業が集中するなどの実態が分かった。こうした分析をもとに、特定職員への事務偏りの是正、紙申請の見直しなどに加えて、将来的には福祉総合窓口の設置や窓口専属職員の配置などによる事務作業時間の確保などについて、職員間で協議を進め、改善策を議論している。

・市民環境部

市民課で約600時間の時間外を削減した。これは、庶務担当においてチームで仕事をすることを徹底させたことが主因であり、ここだけで約400時間の時間外を削減できた。この方法を広げていきたいと考えている。

・健康医療部

昨年度の時間外実績を見ると、管理職が部内全体の45%を占めていたが、今年度11月までの時間外実績は、前年度比で40%以上カットできている。

一般職員については、4月の土曜日に職員全員に対し時間外勤務を命じ、そこで抱えている仕事を全て出してもらい、それらをチームで協力して処理してもらった。それ以降の時間外勤務は削減されている。

全ての業務をやるのではなく必要な仕事を選択するという、チームで相談し計画をしっかり立てることなど、具体的な指示を出して時間外勤務削減に努めている。

【市長】

我々の仕事時間は午前8時45分から午後5時15分であり、その時間の中で何ができるかということが一番の基本となる。効率化を考えた取り組みを考えてほしい。

課長級管理職の時間外が多いため、原因を言語化してほしい。部長級のマネジメントも非常に重要である。

(2) 予算内示について

(総合政策部)

【資料無し】

1月23日(月)始業時には当初予算の内示が確認できるようにしたいと考えている。令和5年度は現時点で、基金からの取崩しをせざるをえない状況ということを踏まえて内示も非常に厳しいものになるだろうと考えている。皆様には、補助金の見直しにあたって、各団体との非常に困難な交渉のうえ、予算要求を上げていただいたことについては、お礼を申し上げたい。特に市長マニフェストについては、まだ現時点で詳細部分まで詰まっていないものもあるため、復活調整協議を進めていく中で、再度ご協力をお願いしたい。

会派要望についても、予算内示を受けてその結果を反映いただきたい。

(3) リスク事案の情報発信にかかる管理職研修の実施について

(総合政策部)

【資料無し】

まず、課長級の職員に研修を受けていただき、リスク事案が発生したときにどのような行動をすべきか研修で学んでいただきたい。詳細については、またご案内をさせていただきます。

(4) その他

* 次回部長会議予定 令和5年2月8日(水) 午後1時～